

令和2年6月4日

保護者の皆様

京都市立日吉ヶ丘高等学校
校長 本谷 一

家庭での健康観察の徹底と体調不良時の対応について（依頼）

平素より、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

本校では、6月1日から、段階的な学校再開として、始業時間を遅らせた上で、学年ごとによる分散登校と各学級の生徒を2グループに分けて（1学級20人以下）の教育活動を開始したところです。

保護者の皆様におかれましては、御家庭での生徒の健康観察にお取り組みいただいているところですが、この度、北九州市での学校における新型コロナウイルス感染症のクラスター発生を受け、学校における感染拡大防止に向けた取組について、教育委員会から改めて通知がありました。

本通知を踏まえ、本校としても、改めて下記の点をお伝えさせていただきますので、感染拡大防止の取組に御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。

記

- (1) お配りしている「健康観察票」をもとに、引き続き、生徒と一緒に健康観察を行っていただき、生徒はもとより、御家族の体調や健康管理の徹底、保健衛生意識の向上と実践に取り組んでいただきますようお願いいたします。

なお、毎朝検温を行い、登校前には必ず、生徒にホームページの「健康観察」から体温や健康状態を入力させてください。

- (2) 御家庭での**健康観察において、生徒に発熱（微熱含む）等、体調不良が少しでもみられる場合は、自宅で休養していただくことについて、御理解と御協力**をお願いいたします。

- (3) **登校後も、生徒に体調不良の兆候が見られた場合、本校では、他者との接触を可能な限り避けられるよう、速やかに別室（保健室等）に移動させたうえで、自宅に帰宅させることとしています。**生徒が自分で帰宅することを基本といたしますが、体調が悪い場合などは、安全に帰宅できるよう、保護者の方にお迎えに来ていただくことを依頼することもありますので、御協力をお願いいたします。

- (4) **以下の症状がある場合は、医療機関や帰国者・接触者相談センター（電話 222-3421）に御相談いただくとともに、学校（電話561-4142）へお知らせください。**

- 息苦しさ（呼吸困難）や強いだるさ（倦怠感）、高熱等の**強い症状**のいずれかがある。
(症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください。)
- 基礎疾患があるなど**重症化しやすい方**で、発熱や咳などの**比較的軽い風邪の症状**がある。
- 上記以外の方で、発熱や咳などの**比較的軽い風邪の症状**が続いている。
(症状が4日以上続く場合は必ず相談してください。)

※ 同居されている御家族に上記のような症状がある場合も、状況により生徒に自宅休養の御協力をお願いする場合がありますので、該当する場合は学校へお知らせください。

- (5) 上記(4)以外でも、**御家庭において、次のような状況が起こった場合は、速やかに学校（電話 561-4142）へ連絡してください。（「御家族に感染疑いがあり、検査等を受けられた場合」もご連絡ください。）**

- 生徒が、検査などにより新型コロナウイルス感染症と診断された
- 生徒や同居されている御家族に感染の疑い（疑似症）があり、検査を受けるよう医師等から言われた
- 御家族などが感染され、生徒や同居されている御家族が濃厚接触者として検査や経過観察が必要であると医師等から言われた